



大和中タイムス

第5号
令和2年(2020年)
6月22日
発行

浴衣着付け教室 R2.6.18

2年生が技術・家庭科の「衣生活・住生活と自立」の学習として、大和地域にお住まいの岡本さん、田村さん、西田さん、嶋田さんを講師としてお招きし、浴衣着付け教室がありました。

浴衣着付け教室は、「浴衣について学んだり、着用したりすることで、和服への関心を高める」「和服を着用することで、日本の伝統的な文化に対する意識を高める」「地域の専門家から指導を受けることで、地域の方々との交流を深める」ことを目的とし、大和中学校のコミュニティスクール「学びの育み部会」の活動として平成29年度から行われています。

今回の学習では、浴衣の着付け、帯結び、所作、畳み方などを丁寧教えていただきました。



・今回の授業で、始めて浴衣を着ました。その中で思ったことは、浴衣は普通のシャツなどと違い着るのが難しいということです。そして、それを毎日していた昔の人はすごいと思いました。(2A男子)

【 生徒の感想 】

・普段はなかなか浴衣を着る機会はないですが、今回着てみて、とても楽しかったし、きれいでした。歩き方やお辞儀の仕方など、とても細かいところまで教えてくださり、普段ではしない動作だったので新鮮でした。(2A女子)





・僕は浴衣を着るのが初めてだったので、とても難しかったです。特に、帯結びの後ろで巻くところが難しかったです。今回の学習で、衣服の文化や大切さが学びました。(2A男子)

・私は小さい頃に浴衣を着たことがあるのですが、その時は祖母にやってもらったので、実際に自分が1人でやってみるとなると難しかったです。(2A女子)



・私は毎回浴衣を着るときは母頼りで、母に迷惑をかけていたので、今回学んだことを生かせれば母に頼らずできると思い、とても嬉しいです。一度慣れると素早く着ることができたので、家でも何度か練習したいと思います。とても楽しかったです。(2A女子)

第1回学校運営協議会

学校運営方針の説明・承認がありました。

令和2年6月17日(水)本校にて、第1回学校運営協議会が開かれました。学校運営協議会とは、学校と家庭や地域の方が、学校運営への必要な支援に関して協議する機関です。

第1回学校運営協議会では、今年度初めての協議会でもあり、協議会委員の任命・自己紹介がありました。そして、校長からの学校運営の基本方針の説明・清木教諭から大和中学校のコミュニティスクールについての説明後、各取組について協議し、承認されました。

委員から次のような意見をいただきました。今後の参考にしていきたいと思います。



- ・学校行事については、なかなか困難な課題もあると思うが、実現に向けて努力を惜しまないでほしい。
- ・コロナウイルス感染症拡大防止については、常に徹底を図り、子どもたちも含め家族・地域の安全と安心を守ることを最優先にすること。
- ・決して学校だけで無理をしないように、地域のマンパワーや施設設備などの教育資源をフルに活用し、そのための支援について全面的に協力すること。

★お願い★

梅雨に入り、雨の日が続きますが、お子様を車で送迎される場合は、校門手前の駐車場をご利用ください。また、登下校の時間帯は自転車で混雑しますので、十分ご注意ください。